

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日 定時株主総会・期末配当 中間配当	毎年3月31日 毎年9月30日
公告方法	当社ホームページ https://www.nkkswitches.co.jp/において、電子公告いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に公告いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・「配当金計算書」について
配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。
- ・単元株式数の変更、株式併合に関するご案内
当社は、平成29年10月1日を効力発生日として単元株式数を1,000株から100株に変更するとともに10株を1株に併合いたしました。
なお、この株式併合および単元株式数の変更に伴う株主様による特段のお手続きの必要はございません。

NKKスイッチズ株式会社

■お問い合わせ

〒213-8553 神奈川県川崎市高津区宇奈根715-1
総務部：TEL.044 (813) 8025 FAX.044 (833) 5270

第65期報告書

平成29年4月1日 ▶ 平成30年3月31日

NKKスイッチズ株式会社

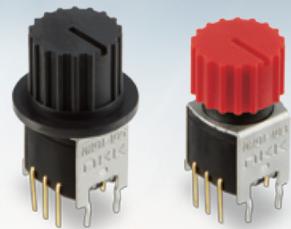
すべてのお客様の製品の品質向上に役立つべく、NKKは絶えず革新し続けます

New Products



KP01,02シリーズ
照光式押ボタンスイッチ
RGB LEDで色の自由度が広がる
マルチカラースイッチ

New Products



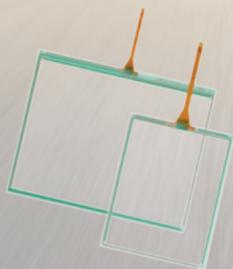
NR01シリーズ ロータリスイッチ
歯切れの良い操作感

New Products



GP01シリーズ 押ボタンスイッチ
超小形押ボタンスイッチにより
基板実装面積を削減

New Products



FTシリーズ アナログタイプ
4線式タッチパネル
金属テールにより 接触信頼性向上

New Products



TP01シリーズ アナログタイプ
4線式タッチパネル
流れるような操作感
抵抗膜方式でなめらかなマルチタッチを実現

すべての市場で目標を達成。
変化に挑戦し続け、
世界NO.1スイッチサプライヤーを
目指してまいります。



代表取締役社長
大橋智成

この1年間の外部環境と、 当期業績の概況をお聞かせください。

2018年3月期の各地域の経済・市場概況につきましては、日本においては企業収益や業況感が改善し、設備投資は増加傾向を続けるなど、景気は緩やかな回復基調にありました。当社が属します産業機器市場におきましても、自動車、FA、半導体、工作機械関連を中心に好調でした。

このような環境の中、当社グループは2017年4月から新中期経営計画「Change100」をスタートさせ、産業用スイッチの分野において「世界で最も知られ、世界で最も好まれ、世界で一番に選ばれるスイッチサプライヤー」となるべく、「グローバル化対応」と「勝てる武器の創造」を軸とした基本戦略を推進し、「変わる」を展開してまいりました。販売面では、「モノ売り」から「コト売り」（ソリューションビジネス）への転換を進めるなど、グローバル特定市場やインターネットによる販売強化に努めました。開発面では、タイムリーに市場へ新製品を投入していくために3Dプリンターや解析ソフトなどを導入することにより、今年度は5件の新製品を

市場に投入いたしました。生産面では、第3の生産拠点であるフィリピン・マクタン工場への生産移管が順調に推移し、2018年3月末時点でグループ生産高の30%近くまで達しております。

これらの結果、すべての市場において前年度の実績を上回り、当社グループの2018年3月期における売上高は77億2千6百万円（前年同期比10.4%増）、営業利益は2億5千4百万円、経常利益は2億6千8百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は2億1千7百万円となりました。

中期経営計画「Change100」の 進捗状況はいかがでしょう。

当社グループは、2017年度から4カ年にわたる新中期経営計画「Change100」をスタートいたしました。基本戦略の筆頭に掲げた「モノ売り」から「コト売り」への変革、すなわちソリューションビジネスは、2017年5月より代理店網を通じてタッチパネルのソリューションサービスを開始し、代理店からの引き合いが大幅に増えております。マーケットイン製品の提案強化につきましては、グローバルマーケ

ティング体制が徐々に整いつつあり、開発待ちの製品が増えてまいりました。今後はメーカーとしての供給責任を果たすとともに、当社の技術力を示す付加価値の高い製品をタイムリーに開発して、企業価値の向上につなげてまいります。タッチパネルに関しましては、代理店からの引き合い・受注ともに右肩上がりであり、生産効率化を推進し、大幅に生産能力を増大いたしました。タッチパネルはスマートフォン、タブレットが世の中に浸透するに伴い需要がさらに強まることは必至であり、生産能力もさらに引き上げたいと考えております。

ネットセールスの販売動向はいかがでしたか。

当社グループは従来、ローカルディストリビューター、グローバルディストリビューター、カタログディストリビューターの3つのルートで製品を販売しておりました。近年はイ

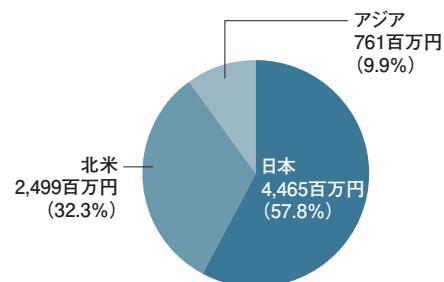
ンターネットが生活の中で重要度を増しており、我々のビジネスにおきましてもネット販売が非常に活況です。当社グループはお客様の間口を広げられるeコマースを非常に重視しており、世界中のほとんどの国や地域でNKKの製品を購入できるようになってきました。今後はさらにネット環境を進化させることにより、ネット上で得られた情報を分析・活用し、売上の確度を上げてまいります。

ホームページのリニューアルにあたり、重視されたのはどんな点ですか。

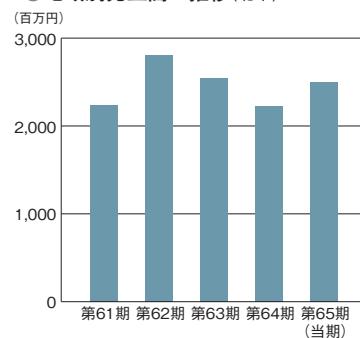
当社のホームページにアクセスしていただいているお客様の数は、年々増えております。欲しい製品の情報を探しやすいのは、お客様に対する礼儀だと考えています。お客様は何らかの目的を持って当社グループのホームページへアクセスして下さっているわけですので、お客様の求めるものにワンクリックでも少なく、早くたどり着いていただきたい

■ 地域別売上高の推移

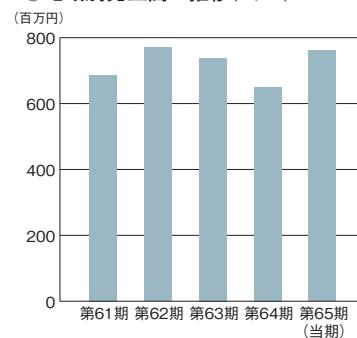
● 地域別売上高構成



● 地域別売上高の推移(北米)



● 地域別売上高の推移(アジア)



と考えております。そこで、お客様の利便性を向上するため、当社のホームページを少しでも見やすく分かりやすくするとともに、様々な検索機能を強化いたしました。

創立65周年の記念ロゴに込められた想いをお聞かせください。

当社は1951年に前身である大橋研究所を設立し、1953年に日本開閉器工業株式会社と改組して以来、産業用スイッチ一筋65年間にわたって皆様にお引き立てをいただいております。そして2014年4月1日、グローバル化・ボーダーレス化に対応するため社名をNKKスイッチズ株式会社へ変更いたしました。それは激変する社会に対応し「世界NO.1の産業用スイッチメーカー」になるために、当社グループが「変わる」ことを世に宣言した日でもあります。2018年度はそれから5年目を迎え、65周年とこの5年を強調したマークのデザインといたしました。

我々の事業はヒューマンマシンインターフェースであり、人と機械を結ぶお手伝いをするのが企業としての役割です。時代とともに変わるニーズに対応して、お客様へのサービス向上、利便性向上につなげたいと考えております。

しかし、過去60年間を日本開閉器工業として歩み、いまだ旧社名に愛着を持たれているお客様が多いことも事実です。我々はもっともっと変わっていくことで、NKKスイッチズという社名を認知させたい。そのために、これまでも増して努力してまいります。

2019年3月期の営業方針をお聞かせください。

2017年度は、「モノ売り」から「コト売り」（ソリューションビジネス）への良い滑り出しができましたので、その流れを引き継いで確実に実らせるため、2018年度はコト売りリ

ビジネスを専門に担当するソリューションビジネス部門を立ち上げることにいたしました。また、我々はグローバル化の流れの中でインターネットビジネスを展開し、お客様の間口を広げることができました。次のステップにおいては、より確実な売上に繋がるように努めてまいります。モノづくりの面では、新製品の開発を積極的に進め、市場に投入してまいります。生産の面では、フィリピンのマクタン工場への生産移管も順調であり、今後は工場としての機能を高めるとともに先行した投資を回収するステージに入ります。今後ともあらゆることに対し、休むことなく前向きに、アクティブに、攻めていきたいと考えております。2019年3月期のグループの標語は「No Action! No Change! (行動なくして変化なし)」といたしました。今までと変わったところを世の中に見せつけていくことによって、当社グループの企業価値を高めていきたいと考えております。

最後に、株主の皆様へのメッセージをお願いします。

2018年3月期はすべての市場において売上目標を上回るなど、業績は好調でした。新たにスタートさせたソリューションビジネスや、生産能力を拡充させたタッチパネルの生産も順調です。この勢いをしっかりと引き継ぎ、2019年3月期におきましてもビジネスを成長させてまいります。当社グループは「世界で最も知られ、世界で最も好まれ、世界で一番選ばれるスイッチサプライヤーになる」ために中期経営計画「Change100」を掲げ、社会の変化以上に「変わる」ということにこだわり、日々努力しております。

ここ数年の取り組みが実を結び、ファーストステージからセカンドステージへ階段を上った手応えを感じております。当社グループはさらに飛躍を目指してまいりますので、今後とも株主の皆様におかれましてはご理解をいただき、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◆ NKKスイッチズ本社 エントランスリニューアル

NKKスイッチズは、1953年に日本開閉器工業株式会社として創立し2018年12月11日に創立65周年を迎えるとともに、2014年4月1日に社名を「NKKスイッチズ株式会社」に変更して5年目となります。今では、徐々に「NKK」の愛称も浸透し、お客様一人一人に支えられて成長してまいりました。

この度、創立65周年を迎えるにあたり、その記念の意味を込めて、本社エントランスを改装いたしました。新しいエントランスは、白を基調とした明るく開放的な空間とし、当社のスピード感を表現いたしております。さらには、簡易なミーティングスペースとして応接コーナーを設けるとともに、お客様と当社のスイッチとの接点を幅広く増やすため、ショールームを設置いたしました。来場されるお客様からは、NKKをより知っていただく空間として、好評をいただいております。

NKKは今後もお客様から信頼されるブランドとしての認知を高めてまいります。

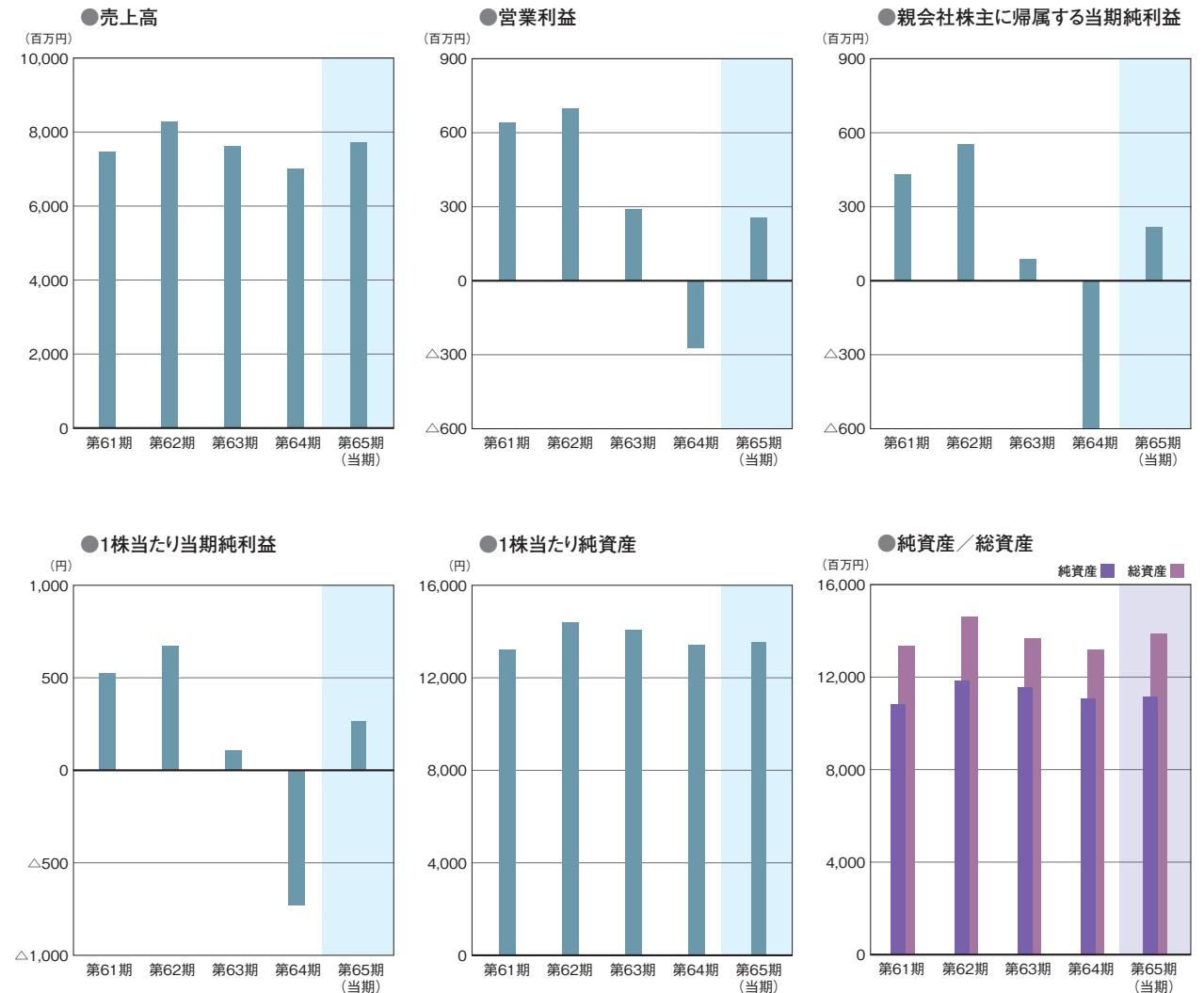


白を基調とした開放的なエントランス



65周年記念ロゴマーク

NKKは今後も、世界で最も知られ、世界で最も好まれ、世界で一番選ばれるスイッチサプライヤーを目指し、邁進してまいります。



当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。第61期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益および1株当たり純資産額を算定しております。

■ 連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	当期 (平成30年3月31日)	前期 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産	9,980,794	9,384,375
現金及び預金	5,712,203	5,582,738
受取手形及び売掛金	1,366,706	1,298,465
商品及び製品	1,125,585	1,059,964
仕掛品	87,542	87,879
原材料及び貯蔵品	1,221,289	1,034,970
繰延税金資産	167,020	82,628
前払費用	44,646	42,219
その他	258,465	198,205
貸倒引当金	△ 2,666	△ 2,696
固定資産	3,894,819	3,800,904
有形固定資産	2,217,318	2,162,903
建物及び構築物	1,317,973	1,201,742
機械装置及び運搬具	280,994	279,701
工具、器具及び備品	198,948	167,714
土地	379,706	382,291
建設仮勘定	39,695	131,454
無形固定資産	160,521	266,296
投資その他の資産	1,516,978	1,371,704
投資有価証券	1,349,730	1,194,642
その他	167,248	177,062
資産合計	13,875,613	13,185,280

(単位:千円)

科目	当期 (平成30年3月31日)	前期 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債	2,123,269	1,551,141
買掛金	1,394,318	940,625
未払法人税等	45,526	13,021
賞与引当金	106,932	102,637
役員賞与引当金	15,000	15,600
未払金	313,549	239,404
未払消費税等	975	3,383
未払費用	188,809	187,035
その他	58,158	49,433
固定負債	609,037	579,464
繰延税金負債	273,619	227,186
退職給付に係る負債	81,467	89,347
役員退職慰労引当金	158,500	147,480
その他	95,450	115,450
負債合計	2,732,307	2,130,606
純資産の部		
株主資本	10,705,196	10,561,967
資本金	951,799	951,799
資本剰余金	833,305	833,305
利益剰余金	9,081,493	8,937,609
自己株式	△ 161,400	△ 160,746
その他の包括利益累計額	437,908	492,659
その他有価証券評価差額金	589,175	479,201
為替換算調整勘定	△ 151,266	13,458
非支配株主持分	200	46
純資産合計	11,143,306	11,054,673
負債純資産合計	13,875,613	13,185,280

■ 連結損益計算書

(単位:千円)

科目	当期 平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで	前期 平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで
売上高	7,726,179	6,997,170
売上原価	4,615,527	4,572,900
売上総利益	3,110,652	2,424,270
販売費及び一般管理費	2,856,422	2,698,579
営業利益又は営業損失(△)	254,229	△ 274,309
営業外収益	68,386	56,900
営業外費用	54,517	112,045
経常利益又は経常損失(△)	268,099	△ 329,454
特別損失	4,125	52,253
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	263,974	△ 381,707
法人税、住民税及び事業税	133,039	100,427
法人税等調整額	△ 87,182	118,165
当期純利益又は当期純損失(△)	218,117	△ 600,301
非支配株主に帰属する当期純利益	154	46
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	217,962	△ 600,347

■ 連結株主資本等変動計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:千円)

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額			非支配 株主持分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合 計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	951,799	833,305	8,937,609	△ 160,746	10,561,967	479,201	13,458	492,659	46	11,054,673
当期変動額										
剰余金の配当			△ 74,079		△ 74,079					△ 74,079
親会社株主に帰属する当期純利益			217,962		217,962					217,962
自己株式の取得				△ 658	△ 658					△ 658
自己株式の処分				4	4					4
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						109,974	△ 164,725	△ 54,751	154	△ 54,596
当期変動額合計	-	-	143,883	△ 653	143,229	109,974	△ 164,725	△ 54,751	154	88,632
当期末残高	951,799	833,305	9,081,493	△ 161,400	10,705,196	589,175	△ 151,266	437,908	200	11,143,306

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	当期 平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで	前期 平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	681,631	615,618
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 412,338	△ 156,909
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 74,703	△ 66,172
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 65,124	△ 32,063
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	129,465	360,472
現金及び現金同等物の期首残高	5,582,738	5,222,265
現金及び現金同等物の期末残高	5,712,203	5,582,738

■ 貸借対照表

(単位:千円)

科目	当期	前期
	(平成30年3月31日)	(平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産	8,845,032	8,279,246
固定資産	4,362,838	4,352,386
資産合計	13,207,870	12,631,633
負債の部		
流動負債	2,474,374	2,007,792
固定負債	983,079	1,013,676
負債合計	3,457,454	3,021,469
純資産の部		
株主資本	9,161,241	9,130,962
資本金	951,799	951,799
資本剰余金	833,305	833,305
利益剰余金	7,537,537	7,506,604
自己株式	△ 161,400	△ 160,746
評価・換算差額等	589,175	479,201
純資産合計	9,750,416	9,610,163
負債純資産合計	13,207,870	12,631,633

■ 株主資本等変動計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:千円)

	株主資本								自己株式	株主資本合計	評価・換算差額等		純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式			株主資本合計	その他有価証券評価差額金		評価・換算差額等
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金									
				固定資産圧縮記帳積立金	別途積立金	繰越利益剰余金								
当期首残高	951,799	833,305	833,305	181,917	23,082	5,600,000	1,701,604	7,506,604	△ 160,746	9,130,962	479,201	479,201	9,610,163	
当期変動額														
剰余金の配当							△ 74,079	△ 74,079		△ 74,079			△ 74,079	
固定資産圧縮記帳積立金の取崩					△ 1,035		1,035							
当期純利益							105,012	105,012		105,012			105,012	
自己株式の取得									△ 658	△ 658			△ 658	
自己株式の処分									4	4			4	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)											109,974	109,974	109,974	
当期変動額合計	-	-	-	-	△ 1,035	-	31,968	30,932	△ 653	30,278	109,974	109,974	140,253	
当期末残高	951,799	833,305	833,305	181,917	22,047	5,600,000	1,733,572	7,537,537	△ 161,400	9,161,241	589,175	589,175	9,750,416	

■ 損益計算書

(単位:千円)

科目	当期	前期
	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで	平成28年4月1日から平成29年3月31日まで
売上高	6,913,310	6,080,637
売上原価	4,774,791	4,649,001
売上総利益	2,138,518	1,431,635
販売費及び一般管理費	2,031,584	1,884,724
営業利益又は営業損失(△)	106,933	△ 453,089
営業外収益	92,242	99,160
営業外費用	54,193	57,798
経常利益又は経常損失(△)	144,982	△ 411,727
特別損失	4,125	48,160
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	140,857	△ 459,887
法人税、住民税及び事業税	126,860	61,324
法人税等調整額	△ 91,015	89,308
当期純利益又は当期純損失(△)	105,012	△ 610,521

■ 会社概要

商号	NKKスイッチズ株式会社 (NKK SWITCHES CO., LTD.)
創業	昭和26年4月1日
設立	昭和28年12月11日
資本金	951,799千円
従業員数	連結263名 単体190名
本社事務所	〒213-8553 神奈川県川崎市高津区宇奈根715-1
事業所	名古屋営業所 大阪営業所 福岡営業所
主な事業内容	産業用各種スイッチの製造・販売
連結子会社	NKKスイッチズ パイオニクス株式会社 NKK Switches of America, Inc. NKK Switches Hong Kong Co., Ltd. 恩楷楷(上海)开关有限公司 NKK Switches Mactan, Inc.
ホームページ	https://www.nkkswitches.co.jp/
上場取引所	東京証券取引所 (JASDAQ)

■ 取締役および監査役

代表取締役社長	大橋 智成
取締役	青木 明裕
取締役	塚 正 勉
取締役	大橋 宏成
取締役	芦澤 直太郎 (社外)
常勤監査役	中村 正
監査役	片山 隆之 (社外)
監査役	吉原 重樹 (社外)

■ 株式の状況

発行可能株式総数	2,600,000株
発行済株式の総数	842,520株
株主数	505名

■ 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社ビッグブリッジ	132	16.03
株式会社三井住友銀行	41	4.99
株式会社三菱東京UFJ銀行	34	4.23
大橋 宏成	29	3.56
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	28	3.46
大橋 尚子	28	3.41
太陽生命保険株式会社	22	2.74
大橋 千津子	20	2.44
大橋 智成	19	2.34
富岡 友子	18	2.27

(注) 1. 当社は、自己株式を19千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
3. 株式会社三菱東京UFJ銀行は、平成30年4月1日付で株式会社三菱UFJ銀行に商号変更しております。

■ 所有者別持株比率

